



日本を守る。
成長を力に。

政治は国民のもの

自民党

何よりもまず、自民党への信頼を取り戻す。
そして、いま日本が置かれた現実に向かってしっかりと向き合い、
確かな道を、確かな政策と実行力で歩いていく。

納得と共感のもとで、安全と安心を支え抜く。
私たちが目指すのは、謙虚で誠実で温かい政治です。

透明性を高める徹底的な政治改革を。
経済成長を力に、物価の上昇を上回る所得向上を。
激動の世界を見据えた外交・安全保障、万全の災害対策を。
加速する人口減少へ抜本的な対策を。
地方の振興を加速させ、農林水産業を更なる成長産業へ。
そして、国民の皆様とともに憲法改正を。

日本を守る。成長を力に。
自民党は必ず変わります。
そして、総力で日本を守り抜き、新しい時代を創ります。

自由民主党総裁 石破茂

01 ルールを守る

国民からの信頼回復に全力を尽くします

今回の政治資金に関する問題は、そもそも法律に定められた記載義務が守られていなかったことが原因です。このため、本年の通常国会において、政治資金の透明性を高め、政治家の責任を明確化するなどの法改正を行いました。改革に“終わり”はありません。今後も不断の改革を続けてまいります。そして、私たちは、厳しい反省のもと、政党である以前の問題として社会の一員としての基本に立ち返り、まずは“ルールを徹底して守る政党”に生まれ変わります。党改革のみならず、政治資金制度や選挙制度についても、国民目線で不断の改革を進め、政治への信頼回復に全力で取り組みます。

02 暮らしを守る

経済成長を力に変え、国民の暮らしを守ります

物価高騰対策・所得拡大

- 学校給食費等の保護者負担の軽減、飼料高騰などの影響を受ける畜産経営などの農林水産業、中小企業、医療・介護、保育、学校施設、公衆浴場、地域公共交通、物流、地域観光業など、地域の実情に応じたきめ細かい物価高への対応ができるよう、重点支援地方交付金を拡充します。

成長戦略

- 2025年大阪・関西万博を、AI、ロボット、ヘルスケア、GX、デジタル、モビリティ、スマートシティといった分野での新技術の社会実装を先行体験する「未来社会のショーケース」として活用し、イノベーションの力で変革し続ける日本を発信する絶好の機会とします。併せて、万博を契機としたビジネスマッチング、訪日観光客を全国へ分散展開することによる地方創生等にも取り組みます。

社会資本整備

- 国民の生命と暮らしを支えるとともに、我が国の経済成長を後押しする着実な道路整備・管理の促進に向け、必要な予算と財源を確保し、災害に強い道路ネットワークの構築や自動運転の実装、無電柱化、交通安全対策、自転車利活用等の取り組みを持続的かつ計画的に推進します。
- 鉄道事業者の安定的な事業継続を支援し、鉄道ネットワークの維持・活性化を図ります。また、整備新幹線・リニア中央新幹線の着実な整備を促進するとともに、基本計画路線を含めた幹線鉄道ネットワークの構築に取り組みます。
- 羽田空港での航空機衝突事故を踏まえ、更なる安全・安心対策を講じるとともに、航空需要に対応するため、空港業務体制の強化や労働環境整備の促進を行い、国際競争力の維持・強化のため脱炭素化の取り組みを加速します。

03 国を守り、国民を守る

あらゆる不安から国民を守り抜きます

防災・減災、国土強靱化

- 能登半島地震の教訓を踏まえながら、次なる大規模災害の発生も見据え、内閣府防災の体制や司令塔機能の強化、初動対応や被災者支援の強化など、我が国の災害対応力の強化を着実に進めるとともに、防災庁の設置に向けた準備を進めます。
- 深刻化する猛暑・豪雨や地域特産物の栽培適地の変化に対応するため、防災・減災や熱中症対策などの適応策を推進します。

災害復興

- 能登半島地震や相次ぐ豪雨、台風等の大規模自然災害からの復旧・復興に向け、道路・河川・鉄道等の本格復旧やインフラの整備、住宅再建等の支援を着実に進めます。1月の大規模地震の傷が癒えぬ中での豪雨災害という前例のない事態に対し、速やかな復旧を図るため、両災害からの復旧を一体的に進められるよう予算面・制度面でしっかり対応し、切れ目なく、柔軟に支援してまいります。
- 東日本大震災から13年が経つ中で、次期復興・創生期間の5年間で、ふるさとの恵みを取り戻すという強い決意のもと、十分な財源を確保し、新たな産業を興し、地域の挑戦を後押しします。
- 地震・津波の危険地域においては、持続可能で活力ある地域社会の創生に向けた道筋を確立します。

生活の安全

- 育成就労制度の円滑な実施に向けた必要な体制整備や、インバウンドの増加を踏まえた円滑かつ厳格な出入国在留管理を推進し、国民が安心できる共生社会を実現します。

04 未来を守る

希望あふれる未来に向け、あらゆる手立てを講じます

文化・スポーツ

- 「文化財の匠プロジェクト」の推進等を通じて、我が国が誇る貴重な文化財を適切に保存し、確実に次代へ継承します。また、文化芸術・伝統芸能関係者の育成・事業環境整備、国立劇場の建設等の文化施設の活動存続等に向けた支援を行います。
- 障害の有無を問わず、全ての国民に、文化芸術や伝統芸能を体験する機会や質の高い実演芸術を鑑賞する機会を提供します。また、祭礼等の地域の礎となる伝統行事の継承を支援するとともに、文化観光や日本遺産の推進、文化都市の構築、文字・活字文化の振興等、文化を活用した地方創生を図ります。
- 文化芸術、スポーツ、観光、デザイン、コンテンツなどの我が国のソフトパワー産業の育成を進めます。また、アート市場の活性化・国際拠点化を図り、アートによる生活の質向上、観光振興及び新たな市場・産業を創造します。
- パリオリンピック・パラリンピックの輝かしい成果を次世代につなぐために、国際スポーツ大会への参画、競技への継続的な支援、国立強化拠点施設のオリンピック・パラリンピック共同利用の推進等により、競技力向上に取り組みます。
- スポーツの成長産業化とスポーツによる地域活性化を図るため、武道・スポーツツーリズムの推進、eスポーツの活用、スタジアム・アリーナ等を総合的に整備・活用するスポーツコンプレックスの推進、他産業との連携による新事業の創出を図ります。また、選手が引退後も活躍できるよう支援します。

05 地方を守る

地方の振興で日本全体を元気にします

地方創生

- 多様なライフスタイルを支えるコンパクトでゆとりのあるまちづくりや子供の遊び場となる公園整備等の支援、防災・減災を主流化した都市整備等、安全・安心で持続可能なまちづくりを推進します。また、2027年国際園芸博覧会の準備を進めます。
- 離島・半島における安定した暮らしの確立・維持のため、医療・介護、教育、離島航路等の課題対応を通じた振興策を講じるとともに、能登半島地震の教訓を活かして「半島強靱化」を推進し、「半島防災」の取組みを強化します。また、集中豪雪に備え、安全確保対策を含め豪雪地帯の振興を図ります。
- 人口減少・高齢化により危機に瀕する地域交通について、「交通空白」の解消に向けた公共・日本版ライドシェア等の取り組み強化など、自治体と地域関係者が連携・協働する「リ・デザイン（再構築）」を全国展開します。
- 強い沖縄経済の実現に向け、産業振興、北部・離島振興、普天間返還も見据えた基地跡地の先行取得と那覇空港等との一体的な利用、子供の貧困対策・Well-being 拠点設置に向けた取組み、平和学習の充実等の沖縄振興策を、国家戦略として総合的・積極的に推進します。
- 二度目の万博開催地の大阪が再び世界で輝く都市となるよう、新たな都市像の構築に取り組みるとともに、大阪・関西の強みを活かす成長分野に対する規制緩和による大胆な投資と、生産効率化・高度化や適切な価格転嫁の推進などにより、所得増加と経済成長を実感できる“経済都市・大阪”の再興に取り組みます。
- 我が国の成長の鍵となるインバウンドの拡大とともに、地方の魅力を引き出す観光地・観光産業の高付加価値化等を通じて、持続可能な観光地域づくりや地方への誘客、国内交流拡大に戦略的に取り組みます。
- 日本産酒類の国内外での新市場を創造していくため、ブランド力向上や酒蔵ツーリズムの促進、輸出環境の整備などの対策を強力に推進します。また、日本酒等のユネスコ無形文化遺産への登録を目指すとともに、地域の伝統的な酒造りを担う酒蔵を守ります。

06 新たな時代を切り拓く

国民とともに憲法改正を実現します

日本の憲法は、日本国民のもので、国民自らが憲法について議論し、必要な改正を行うことで、時代に即した新しい憲法、新たな“国のかたち”を、国民自身の手で創り出すことにつながります。自民党は、活発な議論を通じて改憲の機運を盛り上げ、国民の皆様とともに憲法の改正を実現したいと考えています。